

大谷大学大学院
研究紀要

第 40 号

親鸞における『大経』唯除の文の了解…………… 千 賀 貴 信… 1
—諸師との比較を通して—

「行巻」所引の『五会法事讃』における「念仏成仏」思想
…………… 山 雄 優 生… 31

『十地経』冒頭部について …………… 三 輪 悟 士… 1

2 0 2 3

大谷大学大学院

執筆者紹介

氏名

千賀 貴信

文学研究科
博士後期課程
第三学年

真宗学

『教行信証』「行卷」における『平等覚経』引用意図について——「東方偈」を生み出す「阿闍世王太子」の聞名——（『真宗教学研究』第四十四号）

他一編

山雄 優生

文学研究科
博士後期課程
第三学年

真宗学

親鸞の「念仏成仏」思想——円仁と法然の『五会法事讃』受容の比較——（『真宗研究』第六十七輯）

他一編

三輪 悟士

文学研究科
博士後期課程
第三学年

仏教学

On the First Verse of Vasubandhu's *Vimsitka*（『印度學佛教学研究』七〇卷三号）

他一編

発表論文

編集後記

『大谷大学大学院研究紀要』第四十号をお届けします。

『大谷大学大学院研究紀要』は、大谷大学大学院博士後期課程の学生が研究成果を広く社会に問う場として年に一度刊行されています。課程在学中に本紀要に論文を掲載（または掲載見込み）することが、本学大学院に課程博士の学位請求論文を提出する際の条件となっています。

今号には、真宗学専攻から二本、仏教学専攻から一本の投稿がありました。いずれも、指導教員の指導に加え、指導教員以外の査読委員の厳正な審査を経て、ここに公表されることとなりました。

執筆者本人の努力に敬意を表するとともに、査読委員の先生方、刊行に至る事務作業を担当いただいた学生支援部教務課の方々に、心より感謝申し上げます。さらにこの研究が課程博士論文として実を結ぶことを願ってやみません。

大谷大学大学院人文科学研究科長

采 翠 晃

二〇二三年十二月一日 発行

大谷大学大学院研究紀要 第四十号

編集兼
発行者

大谷 大学 大学院

代表 采翠 晃

発行所 大 谷 大 学

〒六〇三七八一四三

京都市北区小山上総町

TEL〇五十一四三二二三（代）

RESEARCH REPORT OF THE
GRADUATE SCHOOL OF
OTANI UNIVERSITY

No. 40

December 2023

CONTENTS

Shinran's Understanding of the Term "Yuijo" in the *Larger Sūtra*:
Through a Comparison with Other Masters ... CHIGA Takanobu (1)

Thought of "*Nenbutsu-jōbutsu*" in the *Wuhui fashizan* Quoted
in the "Chapter on Practice"..... YAMAOKA Yuki (31)

On the Beginning of the *Dasābhūmikasūtra* MIWA Satoshi (1)

THE GRADUATE SCHOOL OF
OTANI UNIVERSITY
KYOTO